RawLazy.Si

ヴァルキリーコミックス

恋獄島

れんごくじま

～極地恋愛～

5

九部玖凛

原作：七色春日

キャラクター原案：魁李

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

[Comic]

九部玖凛

【くぶ・くりん】

五巻です。

パソコンを買い替えました。ヒロトたちの身の回りが
充実するように作画環境も充実してきました。
多少の重い作業も難なくこなします。
文明って素晴らしい…

[Original]

七色春日

【なないろ・かすが】

皆様。
恋獄島をご覧頂き、ありがとうございます。
私としては毎度、緻密な作画に感心するばかりです。
物語的にも、佳境に入りつつあり、
楽しみに見させて頂いております。

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

私の腕の中は
後戻りができない領域ですよ

ヒロちゃんは
そこに入ってきたのです
もう離れることはできません

少なくとも死が二人を分かつまで…

Raw.Se

RawLazy.81

RawLazy.81

恋獄島
～極地恋愛～

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

目次
C O N T E N T S

第二十五話　人間回廊(2)…… 007

第二十六話　人間回廊(3)…… 037

第二十七話　潔白日記 …… 065

第二十八話　友情枯死(1)…… 099

第二十九話　友情枯死(2)…… 125

第三十話　友情枯死(3)…… 151

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

IL-Raw.Se

RawLazy.Si

そして妹(キリ)も
俺のことを
強く嫌っていたと
思う

「遺書」

どうか先立つ不幸を許してください

告白します。私は実の兄に乱暴をされました。
他の男性と性交をするように強制もされていました。
やりたくないことをやらされていました。
だから自殺することにしました。
死ぬことでこのことが事実だと証明します。
どうか警察の皆さん。
兄を捕まえてください。
正義のために裁いてください。
兄は汚れで傲慢、人の心のないケダモノのような人間です。
どうか私と同じように地獄に落としてください。
学校に行けないようにしてください。
二度と社会に出られないようにしてください。

朝内 梨夏

最後の瞬間まで
俺のことを
呪っていたはずだ…！

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

第二十五話 人間回廊(2)

DL-Raw.Se

RawLazy.net

なんで…
いつから
そんなに
仲が悪かったの？

IL-Raw.Se

RawLazy.net

そうだな…

どこから
そうなったのか
覚えてないが

たぶん妹が
自分の誕生日プレゼントに
子猫をねだったのが
始まりだったんだと思う

近所の友人が
猫を飼っていたのを
羨ましがっていたからな

親は情操教育が
どうたらとか
言いながら

簡単に子猫を
買い与えたんだ

生き物を
飼うということが
どういうことかを
教えずに…

子供の自主性を
尊重してた両親は
世話を一切せず

健康管理から
餌や糞尿の
後始末を
俺がやって…

キリは気まぐれに
質の高いおやつを
買い与えたり一緒に
遊ぶだけだった

かろうじて
生きている状態で
見つかった

まったく
誰が飼い主だ？って
思っていたよ…

そんなある日
猫が家から
抜け出して…

DL-Raw.Se

俺は
延命治療は行わずに
楽にさせてやるべきだと
判断したが

キリは可哀想だと
それに反対した

あるはずもない
ロマンティックな
希望だけを信じて

俺は
妹の戯言(ざれごと)を無視し
安楽死のお願いをした

そこからなのかな
俺たち兄妹に
溝ができたのは…

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

ん？
えーっと…
それって
猫が死んだことが
原因なの？

？
ははは…
表面的に見れば
そうかな？

言っただろ
猫は妹の
誕生日プレゼント
だったって…

確かに
猫の面倒を
見てたのは
俺だったけど

それでも
猫の飼い主は
妹だったんだ

DL-Raw.Se

優先順位を…
選択を
間違ったんだな…

あの日…
猫の安楽死は
妹が納得し
自らの意思で
決断するまで
俺は見守るべき
だったんだ…

俺は妹の
心の成長の
機会を奪って
自分の心を守ることを
優先した

家族(妹)の
心の葛藤を無視して
飼い猫の苦しみからの
解放を選んだ

だけど俺は
妹の決断を待てずに
猫の苦しみからの解放を
優先してしまった

そこからの
妹との関係も
うまくいかない
事柄の一つとして
整理してしまった

その後 妹(キリ)は
何かに付けて癇癪(かんしゃく)を
起こすようになった
規律を嫌い勉強も嫌い
家族に反抗していった

進学校には行かず
地元の高校に
行ったことで
両親も教育を放棄し
妹(キリ)を疎んだ…

そうして
希薄になった
家族関係に対し
何を想ったのか
最後は俺の部屋で
首を吊って
死んだよ…

とんでもない
遺書を残して…

「遺書」

――俺にとって妹(キリ)は
なんだったのか?

DL-Raw.Se

家族であり
妹だった…

だけど…
決して俺に懐いてくれない
馬鹿な妹…

だけど…

LwL

はっ？

今の話を聞いていたか？

よしっ！
それじゃ
ヤろっかっ

ハムハム

いいの
いいの

こんな天気の時は
心が寂しくなって
不安になるのよ

だから
人肌が
恋しくなる…

そして
寄り添い合えば
安心できる

うっ！

ハムハム

キュッ

キュッ

ハムハム

キュッ

キュッ

DL-Raw.Se

私達…
友達でしょ？

しょうがないから
ヒロトの中に
溜まっていたものは
私が処理してあげる

ニヤ

ニヤ

せっかくヒロトが
ヤる気になったんだし
サクッと
やってみようよっ！

ビクッ

ビクッ

ゴゴゴ

ゴゴゴ

ゴゴゴ

そんな
今からバドミントンを
するかのような
軽い口調で…

ん…っ!!

ゴゴゴゴゴゴゴゴ

ちゅぷ
ちゅぷ

ふふふ…
でもココは
嘘がつけない…

本当はね…
ヒロトが襲ってくるの
待ってたんだ

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

あっ…

はっ！

シチュエーションは
逆になったけど
お互い気持ち良くなれば
いいよね…

あっ

あっ

Dmhay.Se

はっ

はっ

はっ

うっ！

ヒルヒル

ヒルヒル

ヒルヒル

DL-Raw.Se

なによ…
ヒロトだって
一回ヌいても
全然萎えて
ないぢゃん…

ラッ…

でも…
量は多くて
濃いかな…

お前なぁ…

ぶはっ

じゅる。
じゅる。

ねっ！
次どうする？
今度は
私が下になる？

あ！動くのが
怠いなら私が
上になろうか？

イイよね…
時間はタップリ
あるんだし

ヒロトが
動きたくなったら
いつでも言って

なんなら
お尻も叩いて
いいよ…

少しぐらいの
乱暴なら
一生懸命
ご奉仕してあげる

DL-Raw.Se

ダメだ…赤音（コィッ）
完全にスイッチが
入ってやがる…

はあっ

はあっ

はあっ

ふふふ…何も考え
られなくなるまで
ヤろうね…

そうすれば
そんな
ムズカシイことや

クイッ

不安なんてすぐに
吹っ飛んじゃうよ

ふに

あっ…！

バシ

や…やだ…
先っぽが
挿入（はい）ったただけで
軽く
イッちゃった…

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-RawSe

「死」という
選択肢以外が
あったのなら…

あっ

あっ

あっ

ただ…ただ——
馬鹿で哀れな妹が
生きていてくれる
選択があったならば…

えっ!?

!!

なに馬鹿なことを
考えているんだ…
思いだせ！

ガッ

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

何故っ
俺が此処に
いるのかっ！
俺がどんな
人間なのかっ！

ガシッ

あっ

モジッ

馬鹿な妹が残した
出鱈目な遺書が
世間に公表され

両親が
引っ越しの為に
不毛な口論を
繰り返す中――

ヒロト…？

淡々と
無実を訴え

母親が
反対するのを
押し切り

妹の司法解剖…
残留精液の鑑定を
願い

キリの膣内に
残っていたのが
俺とは違う
他人の精液だと
公表し

ビリッ

あっ

妹の貞操を貶め
自分の尊厳を
守った男だぞ

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

この行為だって
赤音を想っての
ことじゃなく

ズル…

俺は身勝手で曖昧で
自分に都合のいい
薄情な人間なんだよ…

はっ!

ズル…

あぁっ!!

ズロロ…

溜まった精液を
処理するのに
都合がいい
だけで…

ヒルッヒルル

ふっ!?

はっ

ズルロ…

あっ

あっ

DL-Raw.Se

それでいいよ…

だってそれが人（ヒロト）の本当の姿なんだから

身勝手で都合がよくたっていいじゃない…

…お互い溺れ合っちゃおう

私もこんなに濡れちゃってるんだから

ニヤ

んっ

んっ

ニヤ

ニヤ

ニヤ

ニヤ

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

はっ
はっ
はっ
んっ
んっ!
オッ…
オッ…
ふふっ…
どんどん
硬くなってる
…嬉しい
私に興奮して
くれてるんだ
ふーっ
ふーっ
ちがっ
ちがっ
ムズカシイことは
後で一緒に考えようよ
今はこんなに
気持ちいいんだもん

RawLazy.Si

ねっ…

淫欲に
溺れていく…

あっ

彼女が醸し出す
甘酸っぱい
汗の匂いが
籠もる室内で

ヤリ
ヤリ

次々に
襲ってくる
射精感は
とても甘美で

ん!?

泥に沈むように
染まっていく…

ふっ!?

気持ちイイね
すっこっ…イイッ!

あっ

ヤリ
ヤリ

DL-Raw.Se

柔らかな肢体を
味わう度に
意識は混濁していき

うぐっ

あっ

あっ
ああっ

あっ…

はっ…なっナカに
射精(だ)しちゃっても
イイよ

ふっ!

んっ!

うはっ

あっ

あうっ!
イッちゃいそう!…また

ふっ!

もう誰の
顔も見えない…

aw.Se

RawLazy.Si

すべてが白濁に染まっていく…

ハァハァ

はぅうっ!!

赤音のナカに俺の中に溜まっていた淀んだ欲望を注ぎ込む度に…

出る!

あっ

ビクッ

あっ!!

DL-Raw.Se

あれほど
強固だった倫理観が
堕落していくのを
感じられた…

DL-Raw Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

あ…

それが
旅行が漂流に
変わっただけで

最終目的は
自殺
変わらないと
思っていた…が

幾度となく
彼女を白濁に
染めていく中で

ふと思った
ことがある…

ふっ

これまで
生に対して
執着をして
こなかったのは

それは
死を選ぶことは
いつでもできた
からだ

ゴゴゴ

その気持ちは
変わって
いない

だけど…

DL-Raw.Se

その前に赤音は
生きて日本に
帰してあげたいと

そう
想うように
なっていた…

第二十五話 人間回廊(2) END

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

ヒロ…

ヒロ…

ドカッ

昨夜は
お楽しみだった
みたいね

カサ…

!!

スッキリした？
お・兄・ちゃ・ん

キリ…っ!?

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

第二十六話 人間回廊(3)

DL-Raw.Se

RawLa

久しぶり
元気そうね

ニヤ…

まったくだ…
懐かしいが
見たくない面(ツラ)だな

いいじゃん…
こういう時じゃないと
会えないんだよ

チャ…

――水が冷たい
…感覚がある

これが夢じゃないと
いうのなら――

俺の頭がイカれて
お前を見せている
ということなのか？

IL-Raw.Se

RawLazy.Si

相変わらず
理屈っぽいね…

そんなこと
どうでも
いいじゃない

ポタ
ポタ

せっかくの
兄妹の会話
なんだよ

赤音さんを犯して
スッキリした程度で
なかったことに
しないでよ

赤音…さんか

まぁいいだろう…
幻聴だろうが
幻視なんだろうが…
付き合ってやるよ

DL-Raw.Se

ねぇ…
私が死んだ時の
こと憶えている？

あぁ…
憶えているさ
忘れるわけが
ないだろ

泣き崩れて
その場から
動けなく
なったからな

それは
警察に向けた
証言でしょ

お前を助けようと
蘇生措置を
施そうとしただけだ
見つけたのは
偶然だよ

本当は私の死体を
まさぐって見つけた
遺書の処理を
考えてた…

DL-Raw.Se

破棄も考えた…
でも「他にも遺書を
隠している可能性」に
気がついて

遺書を戻した…

取り調べの
後だって

引きこもったフリして
サッカー観戦に
行っていたでしょ

実に冷静な
行動だったね

妹の死体の前で
涙を流すどころか
汗もかかずに

淡々と
後始末のことを
考えるなんて…

歓声を上げながら
食べるポップコーンと
コーラは美味しかった?

DL-Raw.Se

おいおい…
亡霊になってまで
出てきたくせに
言いたいことは
そんな批判か？

ううん…これは
お兄ちゃんを
よく知っている
私からの警告だよ

お兄ちゃんは
その冷徹さで
ルナさんや唐宮さん…
そして赤音さん——
私に似た美菜さんも…

全員皆殺しに
するんだよ

きっとそうなる…
確信があるんだから

RawLazy.Si

今更イイ人ぶって
誰かを
助けようとしても
無駄だよ

私はお兄ちゃんが
冷徹な人間だって
知っているんだから…

…

ったく…
気に食わないな

死んでも相変わらず
俺を不愉快にさせる
馬鹿な妹…

それでも…俺は

IL-Raw.Se

お前を愛そうと
していたんだ…

あれ？
どうしたの
そのごはん？

あぁ
少しは体力を
回復させようと
思ってな

変な幻覚も
見たしな…

ヤダっ…
あんなコトまでして
まだヤリ足りないの？

いや…
そうじゃなくて

BL-RawSe

RawLuay.Si

お前こそ
その服…？

ん？

あー…
奥の部屋に
残っていたから
借りちゃった

まだ洗ったばっかで
乾いてないし

あぁ…
あそこに
あった物(ブツ)か

後で
読んでみるか…

ところでさぁ…

そういえば
色々残って
いたな…

あの遺体が
残した手帳…

DL-Raw.Se

今度は衣服を着たままでする？

ヒロトクンはパンツを覗くのが好きだったもんね

えっ！ええ!?

いや…お前とはもうセックスはしない

私とのセックス…
よくなかった？

いや…行為自体は
最高だった…

お前が言った通り
躰の相性が
良いんだと思う…

じゃ…
じゃあ♡

だが…
これは明らかに
「友達」の範疇を
超えてるだろ？

…

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

ぽんっ

こんなコトをしておいてなんだが…

赤音とは友達になれたと思っている

だからセックスと引き換えに安全を得ようなんて考えなくていいんだ

心配しなくてもこの島を脱出するまでは決して見放したりしない

たとえ足手まといになったとしても

お前を一人にして死なせることはしないから…

DL-Raw.Se

…ヒロトは
私のことが嫌い？

ドキ

いいや…
好きだよ

美菜と
付き合わなければ
赤音を選んで
いたかもしれない

だが…
ケジメは必要だ

昨夜のことは
美菜にも話す

それで美菜と
どうにかなったとしても

この島から
出ることを
優先させる

俺は早く
安全で衛生的な
環境に戻りたい

それからのことは
その時に
考えようと思う

DL Raw.Se

でも…
浜に戻ったら…

ゴゴゴ…

まぁ…唐宮…は
…俺が話すよ

あいつも
馬鹿じゃない
わかってくれるさ

ナグ!!

俺たち五人で
日本に帰るんだ…

DL-Raw.Se

…あのさ
メールアドレス
交換してくれる？

あぁ…戻ったら
教えてやる

それから
SNSも
送ってもいい？

そうだな
電波が入ったら
送ってくれ

たまに
エッチな自撮りも
送るけど
着拒しないでね？

あぁ…

…って！
それはヤメろ

LL-Raw.Se

お前は俺に
何をさせたいんだ？

ニヤッ

そりゃ
恋人がダメなら
セフレでいいかな？
…って

私…
馬鹿でエロいから
扱いやすいと
思うんだ

…

やっぱりお前は
一人で日本に帰れっ！

ええーっ

っ…
くそっ！

はっ

はっ

はっ

ルナ
人が死んだ…

DL-Raw.Se

敵がいます

アイツは
ここに居ない
…だとすれば

誰だ 殺ゃ俺は
殺っていないっ！
だったら
誰がっ!?

そりゃ
遭難したなんて
聞いた時は
少しは焦ったさ…

それに
イカれた女に
刺された時も

だけど…
死をこんなに
身近に感じたのは
初めてだ…

ばっ

俺はなんで
こんな無人島(とこ ろ)に
いるんだ？

もう
こんな所は嫌だっ

誰か…
誰でもいい
助けて…

あっ…
あぁぁ…

ゴゴゴ

!!

ドドド

Raw Lazy.Si

だいぶ小さく
なりましたが

遺髪だけでも
持ち帰って
あげましょう

あぁ…
そうだな
そうしよう…

あの…子猫ちゃん
ルナを殺したのは
俺じゃ…

ん？そうですね
わかってますよ

あのナイフには
血曇(ちぐも)りが
なかったし…

そもそもの死因は
頭部外傷でした

落ちていた岩で
殴られたの
でしょうね…

DL-Raw.Se

FreeLazy.Si

スミマセンでした
ちょっと虫の居所が
悪かったもので…

八つ当たりをして
しまいました

そ…そうか
わかってくれたなら
それでイイんだ

はい…
できるなら
後でなるべく
乾いた薪を集めるのを
手伝ってください

腐敗していく身体を
見られるのは
しのびない
でしょうから…

あぁ…イイぜ
あんな女でも
仲間だったもんな

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

ところで
子猫ちゃんは
なにを？

クンクン

パンを
作ってます

パン？

サゴヤシから
デンプンを採って
パンモドキを
作っているんです

へえ
美味(うま)そうだな

…
あげませんよ

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

ええ!?
なんで…

これは
ルナさんへの
お供えですから

彼女は
パン派っぽかった
ですからね

そ…そうか
じゃあ
しょうがないよな…

冗談ですよ…

DL-Raw.Se

はい

炭水化物も
恋しくなる頃だと
思いますから

カラミヤサンにも
お裾分けして
あげます

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

あ…
ありがとう

ぽんっ

もぐ!!
もぐ!!

美味いよ
美菜ちゃん…

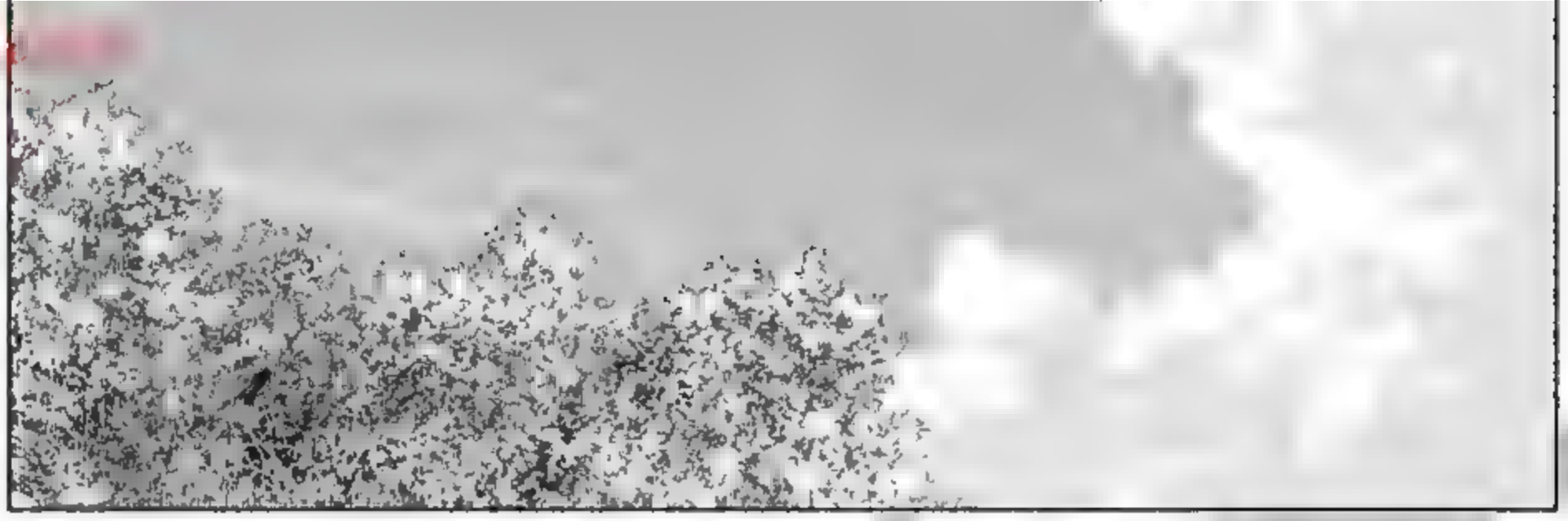
そうですか

第二十六話 人間回廊(3) END

DL-Raw.Se

第二十七話 潔白日記

DL-Raw.Se



DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

Raw Lazy.Ai

父に仕込まれましたからね

ズ…

凄いな…まるで舞(おど)っているようだ

パチ

パチ

パチ

父？…お父さんは有名な道場主だったの？

いいえ…ただのレンジャーでした

幼い私を連れて紛争地帯を渡り歩いた挙句

ふ…っ

地雷に気づかず吹き飛んだ無名の傭兵です

DL-Raw.Se

へ…へえ…

じゃ…じゃあ
あれもお父さんから
習ったの？

木と棒だけで
敵の侵入を
防ぐことが
できる罠なんて…

美菜ちゃんに
言われた場所に
仕掛けてきたぜ

それから…
アイツの墓にも
花を供えてきた

DL-Raw.Se

…ったく
最初からルナには
困っていたんだ…

はぁっ

こっちの好意は
無下にもされた
俺を利用して
楽に生きようと
していたし

挙げ句
殺されそうにも
なったしな…

まぁ…仕返しを
してやろうかと
思ってもいたが

ﾌｯ

いざ
死んでしまうと
それも虚しくてさ

ヤリ

ヤリ

ヤリ

DL-Raw.Se

TwLazy.Si

…って
何してるの？

ナデナデ

夕食の
調達です

ナデナデ

ナデナデ

…今さ
俺いい話
してたよね

そうですね
薄っすい
台本のようでした

え
えっ？

で…そのカラミヤサンが
語り出すなんて
何か心境の変化でも？

BL.Raw.Se

えぇっと
率直に言うと…

俺は君を
護りたいんだ

その敵が
ルナを殺したと
言うのなら
次は俺たちだ

ギリッ…

君が言っていた
敵が居るのは
よくわかった…

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

防衛をするのなら
お互い全裸になって
馬鹿になっていれば
相手もビビると
思うんだが…

こんな状況でも
下品なユーモアが
出てくるのは
なかなかですね

軽蔑と感心が
湧いてきました

…馬鹿を
言っていないと
落ち着かなくてな

ルナさんが
殺られて
すでに四日…
煙男（スモークマン）は頻繁に
姿を見せたり
していなかったので

コロコロ

もしかすると
この島全体を
巡回しているのかも
しれませんね

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

私を護る
と言うことは

そういう敵と
相対すると
言うこと
なんですが…

そうやって
自由に動く
ことによって

こちら側の
気力を削(そ)いで
いるのかも…

あなたに
その覚悟は
あるのですか？

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

…わからねぇ

正直いえば
君を連れて
今すぐ逃げたい
気分だ

救助も来ねぇ
ヒロトは
勝手に出て
行ったきり
十日が過ぎた…

アイツのことだ
もう死んじまっている
かもしれねぇ…

ヒロちゃんが
死ぬとしたら…

ぺろ…

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

きっと
自殺でしょうね…

…カラミヤサンは
ヒロちゃんを
死に追い込んだことが
あるのですね？

そう…
例えば

DL-Raw.Sp

ちがっ！
ちょっと待った！
勘違いしないでくれ

俺とヒロトは
デリケートな
関係でもあるんだ
友達だが
お互いの境界線を
しっかり引いている

下手な憶測で
壊そうと
しないでくれっ！

境界線ねぇ…
ヒロちゃんの彼女を
口説こうとして
いるのにですか？

それは…
フェアに戦うことは
許されるはずだ

それに君も
今ココに居ないヤツより
俺の方が必要になるはず

ふふふ…
敵を殺す覚悟も
ない男を

私が必要に
すると？

…だがっ！

今…こうして
君と居ると
楽しいんだ

全然飽きないっ
こんな不思議な
感覚は初めてなんだ

DL-Raw.Se

そうさ…
俺は美菜ちゃんが
好きだよ…

俺には
君が必要だ…

だから…

カラミヤサンは
好きだといえば
相手を手玉に
取れるとお思いの
ようですが

それは虚飾(きょしょく)に
まみれた状況に
溺れている
だけですよ

ドロロ

DL-Raw.Se

え？
もう浜に
戻るの？

あぁ…色々と
知りたいことは
わかったからな

やはり
この島に住人は
居ないようだ

そしてこの島は
ミクロネシア連邦から
北東に五百キロに
渡った孤島

太平洋中西部に
広がる諸島だな…
まさに
海のど真ん中だ

赤道海流を
逆流しないと
いけない関係か

かつてのインフラは
ポンペイ空港からの
セスナくらい

ミクロ…
どこよそこは？

航路や物資の関係上
島の開発は中断されて
移住者も居ない
歴史的な遺跡しか
価値がない島だな

Japan
Republic of the Philippines
Pohnpei International Airport
Federated States of Micronesia
Republic of Indonesia
Independent State of Papua New Guinea
Solomon Islands
Commonwealth of Australia

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

そこへ
考古学の
研究員二人と
雑誌記者

それから
島のガイドと
セスナの操縦士

手帳の主と
合わせて
六人でやって
来たらしいが

セスナが壊れて
帰れなくなった
ようだ…

あぁ…この手帳は
瀬戸(せと)という
日本の外交官のモノで

そんなことが
書いてあったの？

この島に来た
経緯から
死ぬまでのことを
書き留めていた

まぁ…
虚飾にまみれてて
信憑性は五分(ごぶ)だがな

えっ？
虚飾(うそ)なの？

誰も自分に
都合が悪いことは
書きたがらないだろ…

うっ…

それで…
その人たちは
死んじゃったの？

DL-Raw.Se

あぁ…
部屋に居たのが
外交官の瀬戸

納屋に居た女性は
研究員の内の一人

湖で見たのは
たぶん操縦士だな

ひーふー

ガイドは
途中の峡谷で
行方不明になり

もう一人の研究員は
かき集めた
木のイカダで
海に出たらしいが…

この島に救助が
来なかったって
ことは…
安全な場所に
辿り着け
なかったんだろう

三…四…五…
あと一人は？

雑誌
記者か…

彼…あぁ記者は
男性だったんだが

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

彼は
瀬戸の日の前で
殺されたらしい

えっ？
それってヒロトが
言ってたヤツ？

この辺りの
民間伝承で
語られている
ウーモ・オンブレ…

煙男（スモークマン）という名の
殺人鬼に

煙男（スモークマン）が
同一かは
わからないだが
遭難者たちは
誰一人生きて
脱出できなかった
ようだ…

DL-Raw.Se

TwI

だったらもう少しココに居ようよ！

そんなに急いで戻らなくたっていいじゃない

気になることができた

今は確認のために一刻も早く浜に戻るべきだ

ﾊｧﾊｧ

そんなに美菜が心配？

BL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

それって
ヒロトの彼女
だから？

いや…違う
赤音（おまえ）の為に
言っている

美菜（アイツ）の
身のこなしと
洞察力は
俺の何段階も上だ

美菜を
浜に残したのは
彼女を
守る為じゃない

むしろ他の二人を
守ることができるのが
美菜しか
居なかったからだ

もし美菜と
対立することが
あったら

正攻法じゃ
絶対敵（かな）わない

もっと
トリッキーな
手段

…それこそ
命を懸けた
騙し討ちでも
しないと
勝てないだろうな

DL RawSe

ハァ
ハァ
ハァ

はぁ
はぁ

DL-Raw.Se

はっ
はっ
そんなことわかっているわよ…

はっ
はっ
だって私はこの五人の中で一番弱い存在だって思い知らされたんだから…

ほらっ…
それでもっ

DL-Raw.Se

…いいの？

言っただろ
決して
見放したり
しないって

日が暮れるまでに
森(ココ)を出ておきたい

赤音のお陰で
体力が戻ったんだ
これぐらい
どうってこと
ないさ…

…うん

ありがとう

DL-Raw.Se

余りくっつくな
動きづらいだろ

えぇーっ♡
そうしないと
落ちちゃう♡

ヒロトにはおっぱいを
私のお礼に
味わう権利を
与えましょう

ぷにゅ

あの手帳が
残っていた
机のホコリ…

ポヨポヨ

明らかに
最近ついた
手形があった

大きさからして
赤音の手ではない
女性のもの…

そして
煙男(スモークマン)の由来が
あの手帳の記述
だとしたら…

それに手帳に
書かれていた
六人…

遺跡調査で
この島に来ただけで
遭難という
トラブルがなければ
全員普通だった…

だから六人が
協力し合えば
別の結末が
だせたはずだ…

怯える者
疑う者
傍観する者
欲望に狂う者…

キッカケは
最初の犠牲者が
出てからだ

瀬戸が言うには
そこから
狂い始めた

無人島では
一人の死が
全員を狂わせた

だから
俺たちは全員が
生存してないと
いけない…

誰一人欠けては
ならないんだ

あっ…

死を目の前に
すると
人は猜疑心(さいぎしん)を
植え付けられる

一度崩れた
倫理観は
人の本性を表す

DL-Raw.Se

ただいま

おかえりなさい
収穫は
ありましたか？

ああ…
色々あったよ
…だがその前に
聞きたいことがある

小屋にあった
あの手形は
君のものか？

そうですよ
島の周辺を
探索している私が
内陸を調べていない
わけないでしょ？

だったらっ！

DL-Raw.Se

何故
行く前に
黙っていた？

だってヒロちゃんは
自分で見たものしか
信じないでしょ

自分で
見たものしか
信じられない

人から聞いた
話だけでは
半分は虚飾(ウソ)として
疑う

それが
朝内広人(ひろと)という
人間だからです

だったら
何も言わず聞かせず
見に行かせた方が
いいと思いません？

DL-Raw.Se

四日前
ルナさんが
殺されました

それに旅を
終わらせたく
ない人も
居るものです

えっ

す…すまん…

いえいえ…

ただ…
こちら側では
お知らせして
おくことがあります

ナデナデ

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

キッカケは
最初の犠牲者が
出てからだ

えっ？

死というものは
人を狂わせる…

そして
一度崩れた
倫理観は

周りを
飲み込みながら
濁流のように
崩れ広がる…

第二十七話 潔白日記 END

DL-Raw.Se

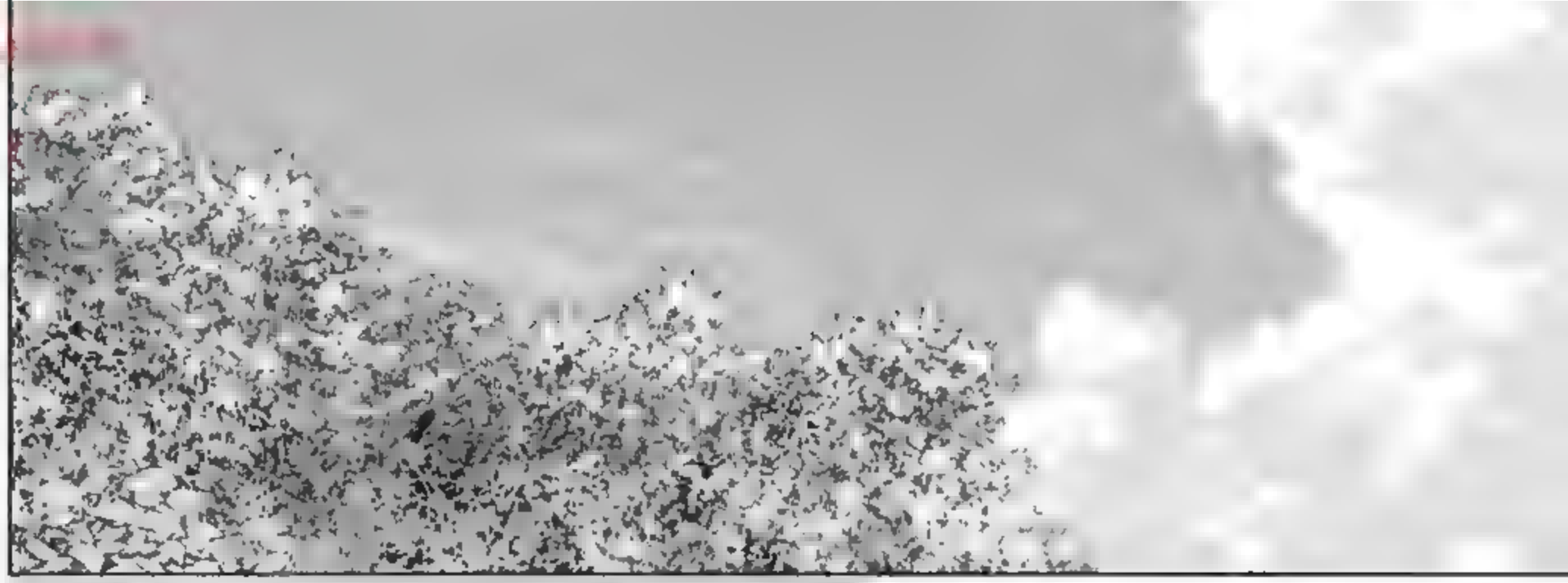
RawLazy.Si

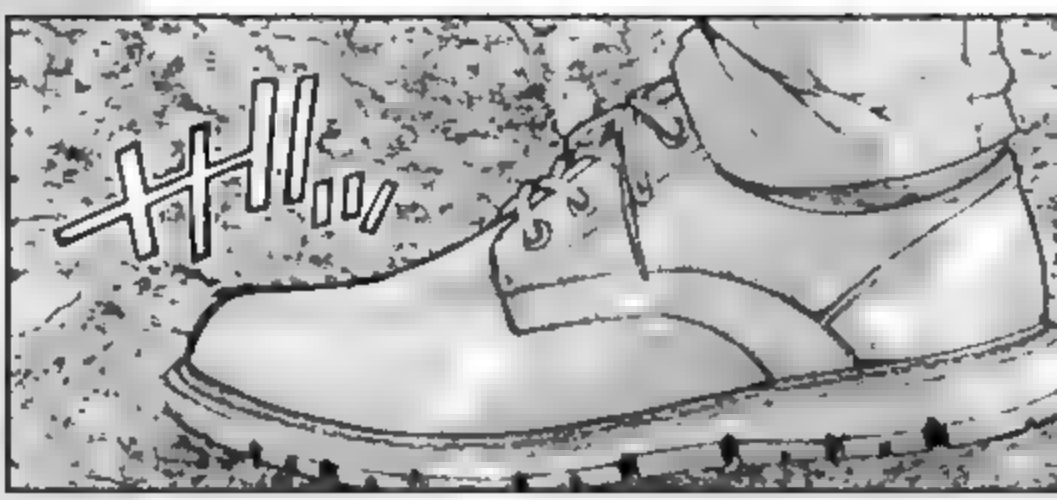
IL-Raw.Se

RawLazy.Si

第二十八話 友情枯死（1）

DL-Raw.Se





DL-Raw.Se

ここで
ルナが…？

あぁ…
岩で頭を
かち割られて
死んでいた

この先に
小さな水場が
あっただろ？

たぶんそこに
向かう途中で
襲われたんだろうな

こんな所で
犯された挙げ句
殺されるなんて

まぁアイツの
普段からの
行いを鑑(かんが)みれば

しょうがないと
いえばそうだけど
無念だっただろう

ナムアミダブツ
迷わず
成仏してくれ

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

それってルナの…

DL-Raw.Se

スパッ…

おいっ？
何をして…

スル
スル

殺害方法の
検証だ…

この縄には
俺の身長に合わせて
印を付けてあるから

正確な長さを
測ることが
できるんだ

DL-Raw.Se

これを飛び散った
血痕に沿わせれば
おおよその
ベクトルがわかる

カリ…カリ…

ルナの遺体は
ここで火葬を
したんだな？

あぁ…この辺りで
ここより開けた場所が
なかったからな

二人で
薪を運んで
燃やしたんだ

そうか…それじゃ
ルナの遺体を
検死するのは
難しいか…

衛生面からして
早急に火葬するのは
正しい処置だが

もう少し待って
欲しかった…

検死って…

お前さぁ…
死者を悼(いた)む
気持ちはないのか？

Dr-Raw.Se

ルナは
身勝手な煙男(スモークマン)に
レイプされて
殺されたんだぞ

それで
腐っていく身体を
野晒(のざら)しにするのは
忍びないって

わきわき
美菜ちゃんと
火葬したって
いうのに…

レイプか…

どうやって
犯したのかも
検証したかったな

ルナは本当に
レイプされて
いたのか？

わかったことは
ルナを一撃で
殺害できる力が
あること

は？
何いってる？

なのに…比較的
体重が軽い女性の
ルナを動かしたような
痕跡がない

DL-Raw.Se

それに
足跡を残すのが
好きな煙男(スモークマン)が

今回は何も残さず
立ち去っている…

ルナを犯して
楽しむほど
滞在して居たにも
かかわらずだ

そもそも
なぜルナを
殺したんだ？

無差別に
殺すだけなら

近くに寝てたという
無防備な唐宮(お前)のほうが
よっぽど
殺しやすかったはず…

ルナが
殺されたのは
偶然？

それにしては
今回の煙男(スモークマン)の
行動は狡猾すぎだ…
情報が少なすぎる

ところで…
便宜上「煙男(スモークマン)」と
呼称しているが

なんで「男性」と
断言しているんだ？

そんなの
知らねぇよ…

男じゃなかったら
レイプする
意味ねぇだろ…

本当にお前が
ヤッたんじゃ
ないだろうな？

お前マジで
いってんのか!?

確認だ
他意はない

チッ…
マジで
ムカつくな

美菜が？

あーぁ…
美菜ちゃんは
何もいわなくても
信じてくれたのになぁ

俺の為に
わざわざルナの
汚ねぇマ○コに
指を突っ込んで
確認してくれたんだ

BL-Raw.Se

だってヒロちゃんは
自分で見たものしか
信じないでしょ

そうか…

美菜が煙男（スモークマン）は
男性だと確認
していたのか…

近くで寝ていた
お前のほうが
殺しやすかった
はずなのに

あえてルナを
狙った…

そこには
単に殺す価値が
なかったのか

あるいは
まだ殺さない
理由があったのか

ゾッとすること
いうなよ…

だが…
ルナには殺される
だけの理由が
あったはずだ

DL-Raw.Se

それが判明(わか)れば
俺が囮になって
戦うことが
できる…

いいねぇ
その作戦
是非
そうしてくれ

そして
美菜ちゃんのことは
俺に任せろっ！

唐宮…俺は
キリとお前が
付き合うことを
許したが…

今回も
そうなると
思っているのか？

履き違えるなよ
美菜ちゃんは
妹(キリ)じゃない

DL-Raw.Se

そもそも
美菜ちゃんのことで
お前の許可は
いらないだろう

そうだな…
だけど
確認はしたよな
最初に
誰を選ぶのか？
…っと

あぁ だが
その話はルナが
死んでしまった
から無効だ

それに
美菜ちゃんは
素敵な女性だ
誰にでも
口説く権利はある

そして
勝った者が
奪えるんだよ

何もかもな

DL-Raw.Se

!?

十ロロ

十十ロロ

DL-Raw.Se

あ…っ

み…美菜が
ご飯の用意が
できたからって…

ドン

おいっ
その靴って
俺の…

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

これは戦利品だ

彼女には必要だったから俺が与えた…

あの時お前は赤音に負けたんだからな…

勝った者が奪えるんだろ

チっ…

ヒロト…

DL-Raw.Se

だから
引っ張るなって…

くくく…
あぁ…そうか…

DL Raw.Se

ははは…
お前ら
既にヤッて
たのか…

冗談で美菜ちゃんに
お前たちが
乳繰り合っていると
話したことがあったが…

あっ!!
あんっ
あっ
あんっ
んっ!?
ルナが殺されて
俺らが煙男(スモークマン)って
わけわからない敵(ヤツ)に
いつ襲われるか
ピリピリしている時に
お前らは
のんきに股開いて
腰を振っていたわけか…
あっ
あんっ

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

譲れねぇな…

そんな
いい加減な奴に
美菜を渡せる
わけがねぇ…

美菜は
お前のモノ
じゃない

あぁ…
これから
そうなるんだ

DL...w.Se

RawLazy.Si

勝った者が
全てを奪える
そうだろ？

お前は精々
その臭いマ〇コ女で
満足してなっ

美菜は
俺が貰う

ったく…
人がせっかく
「おかえりなさい
パーティー」を
用意したっていうのに

DL-Raw.Se

美菜ちゃん
コイツらさっ！

こんな所で大声で
何をほざいて
いるんです？

やっぱり
デキていやがっ

――ッ！

ぱかっ

ぐぼっ

DL-Raw.Se

ドン
ドン
ドン

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

ゴ…

あぁ…
そうですね

まったく…
私という彼女が
居るというのに…

レロ…

情に絆(ほだ)されるとは
こういうことを
いうのでしょうか…？

これは
「義両親の
実家に逃げろ」
案件ですかね

だからといって
カラミヤサンは
義両親じゃ
ありません

ハッキリいって
赤の他人です

ただ私も
ヒロちゃんの親に
挨拶(あいさつ)を済ませて
いないので…

どうしましょう？

DL-Raw.Se

ここは
直接本人から
弁明をして
頂きましょうか？

第二十八話 友情枯死（１）END

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

第二十九話 友情枯死（２）

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

どこまで
行くんですか？

その先は絶壁です
何もありませんよ

…それも
調べたのか？

そうですね
自分が漂着した
場所の地形くらいは
把握しておきたい
ですから…

信じられないの
でしたら
今から確認しに
行きますか？

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-RawSe

あそこは煙男（スモークマン）が出た場所だ
赤音が襲われる可能性も…

えいやっと！
話を大きく逸らしましたね

保護者じゃないんです！
そんなこと言われても
私は誰かの人生まで
面倒 見きれませんっ！

過度な期待を
しないでください

事実…
ルナさんの人生も
私は守りませんでした

DL-Raw.Se

そうですね…
確かにその気になれば
ルナさんも赤音さんも
守ることができたかも
しれません

だけど私は
その行為に価値を
見出(みいだ)せませんでした

自分の命は
自分のものであり

自分の人生もまた
自分が責任を持つもの
ですから

DL-Raw.Se

まぁルナさんが
襲われたことを
自業自得とは
言いませんが…

君は個人主義者
なんだな

あらっ
お嫌いですか？

付き合うのが
嫌になりましたか？

…いいや

ただ…俺は
赤音とセックスを
してしまった

DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

ドドドドドドドド
ギュルルルル
ゴゴゴゴゴゴゴゴ

こめんなさい
大丈夫ですか？
ヒロちゃん

ナナ!!!

私は
全然これっぽっちも
気にしてませんから

安心して
赤音さんを
犯してください

ハァハァ

気にしなくても
いいですよ

私は常に男性から
三歩下がって
歩くタイプですから

そのように
教育されて
きましたっ！

DL-Raw.Se

LL-Raw.Se

ふふふ…目が血走ってますよ

むぐっ

そんなに女に飢えていたんだったらしょうがないですね

それでも多少は傷つきましたから

このぐらいの仕打ちは許されますよね？

可愛さ余って憎さ百倍なのです

愛を裏切った時は憎しみで示さねばなりません

そうして聖なる証(あかし)を立てるのです

DL-Raw.Se

ぐぐっ

ハァハァ

ぐぐっ

ぐぐっ

ハァハァ

ぐぐっ

ほっ！

ふふふ…

ふはっ…
はーはー

ハァ

ハァ

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

き…君の
自己正当化の腕前は
神がかってるな…

マジで
黄泉路に
旅立つ所だった…

はーっ
はーっ

そうですか？

なんなら
お返しをしても
いいですよ

チィ

生死の境を彷徨(さまよ)うと
精力が高揚(たかぶ)るって
いいますからね…

ぬぢゃ

私も興奮して
きました

しかる、

…それは
暴力による
高揚(こうよう)だな…

ケホ〃

DL-Raw.Se

性的な意味で興奮してますよ

どうです？
男のプライドを
八つ裂きにした
乙女の柔肌が
目の前にありますが…

ここは一つ
その滾(たぎ)る精力で
黙らせて
みませんか？

ヤ…ヤバい…

DL-Raw.Se

DL-RawSe

いいか…
なるべく
一人になるな
ココはもう
安全じゃない
危険だと
思ったら
全力で逃げろっ
おっ
もう…

そう思って
いるんだったら
こんな所に
置いていかないでよ
ぷん
おいっ
ぷん

何よっ

別に…謝って
おこうかなって…

その…
悪かった

謝るくらいなら
最初から
襲わなければ
いいんじゃない？

正直…俺は
お前のことなんか
どうでもいい

だが こういうのは
謝ったという
事実が必要なんだ

お前も思う所は
あると思うが
受け入れてくれ…

DL-Raw.Se

俺は今まで
色んな女を
相手にしてきたが

どいつもこいつも
性格は違うが
根本は同じだと
思ってる

何よ…
今度は自慢？

はあ？

…女って生き物は
常に男が何かを
してくれるとしか
考えていない

一つやれば
二つ欲しがり

一つ決めると
二つ決めたがる

BL-RanSe

他人に対して
優越することだけが喜びで

ひとたび
男ができれば——

家族愛も友愛も…
それこそ
今までの恩義さえも

スポンっと忘れて
悦楽のみを
大事にする生き物だ

だが
美菜(彼女)は違う

彼女は自分を
持っている

何事にも
流されず
優しく理性的で

殺人鬼も
大自然も恐れず
常に毅然(きぜん)としている

それこそ
誰にでも股を開く
頭の緩い
お前とは大違いだ

——っ!

DL-Raw.Se

そう…あんたが
美菜に惚れてるなら
願ったり叶ったり
だわ…

私にはわかる…
美菜はそんな女じゃない

どんなに
取り繕っても
あの眼が
語ってる

あの眼は
父親と同じだ…
ギラギラとした
底なし沼のような
欲望に溢れてる…

逆にヒロトの心は
清冽な大海のように
澄んでいる…

時折…暴風雨に
煽られて
猛威を振るう
ことこそあれ

全てを
受け入れてくれる
寛容さがある

DL.Raw.Se

お前…ヒロトに惚れてるのか？

!?

ヒロト（アイツ）には人としての心がない

そんなのアンタには関係ないでしょ

そうだな…だが善意で忠告しといてやる

平静さを取り戻すために距離を置いてみるんだな

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

はっ！
心がない人間なんて
いないわよっ

そういう風に
見えるのは
アンタの目が
腐っているから
じゃないの？

この想いは
誰にも譲れない

…かもな
だが俺は生まれ
変わったんだ

俺は今まで
死んでいたが

美菜に出会って
ようやく
胸を張って
生きられる

邪魔など
させるものか…

それを美菜も
望んでいるはずだ

深呼吸が
できるんだ

DL-Raw.Se

お前らがずーっと
帰って来なければ
サイコーだったん
だけどなぁ…

何よ…
私だって

せいぜい
その臭いマ○コで
ヒロトを
惹きつけて
おくんだな

DL-Raw.Se

ぽしゃっ
ぽしゃっ
ぽしゃっ
ぴくぴくもんもん
あのまま
あそこにいたら
ずっと真水のお風呂
だったのにな…
ぽしゃんっ

DL-Raw.Se

そうしたら
二人でずっと…

美菜が
居なかったら

一つ
与えられると

二つ目が
欲しくなる…

私を彼女に
してくれたのかなぁ…

第二十九話 友情枯死（２）END

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

第三十話 友情枯死(3)

DL-Raw.Se

Raw Leaks

凄る精力か…

暴力で興奮を覚えたことはないんだけどな…

ガバッ

まぁ…確かに君のいうことも一理あるか…

タキ
タキ

やられっぱなしっていうのも癪だからな

イイですね男のプライドっていうやつですか

カッコイイですよ

そうだろ

ピタ

Ill-Raw.Se

!!

確かに
カッコイイとは
思いますが…

ゴゴゴ

ぷっ

ハリッ

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

そんな風に
余裕を
かましていては

ハーッ
ハーッ

ぐおおっ！

この島では
生きていけませんよ

キュキュ

ビュルル

うぐっ！

それに
反撃をしないとも
言っていません

そういう所が
まだまだ
甘いですねぇ…

DL-Raw.Se

…カヌーの図面？

ん？

ヘロ〜ッ

なんですかこれ？

アウトリガーカヌーだ

この島から脱出するには船が必要だからな

内地に行って
島の位置と
方角はわかった

有人島までの
距離は
約五百キロ…

最低限の睡眠で
時速五キロもだせば
一週間ちょいで
有人島に辿り着ける

ああ…
ヒロちゃんは
この島に漂流して

まず砂浜に
石を並べて
方角を調べて
いましたね

でもその理論は
ものすごく
脳筋っぽいの
ですが…

DL-Raw.Se

ドドド

DL-Raw.Se

小屋で
方位磁石も
見つけた

ドゥ!!

道中に有人島を
見つけられなくても
パプアニューギニアまでは
約二千キロ…

一ヶ月もあれば
たどり着ける

カ!!

ドドド

RawLazy.Si

風力も波力…
幸運でさえ
信じていない

ぎゅ

ぎゅ

ぎゅ

ぎゅ

ひょっとして
与えも奪いもする
神様のことが
お嫌いなんですか？

それなりに
信仰心は
あるぞ…

ドゴッ

腹痛の時とか
懸賞に
応募した時とか

特に
小柄な女の子の
寝技が外れない時は
必死に願うものさ

ハァハァ

ハァハァ

ハァハァ

レロレロ

あら密着は
お嫌いですか？

DL-Raw.Se

こういう時は
薄布一枚越しの
感触を嗜(たしな)むのが
作法だと思うの
ですが

確かに
そういうのが
好きな男性は
いると思うが…

Hmm

ではヒロちゃんは
どんなシチュが
お好みですか？

ドスロ

どんな要求でも
応える準備は
できていますよ

ここは一つ
ヒロちゃんの
滾る精力ポイントを
教えてください

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

じゃあ ここは一つ
語尾に「にゃー」と
つけてくれ

…は？

……

にゃ？

すすす…

いやっ…なっ
なしだっ！

違うっ
誤解するなっ！

これは
学校で友人が
そういう本を
持っていたのを
思い出して…

それはそれは
イイご友人を
お持ちで…

勘弁してくれ～

も…もう一度
やり直しを
要求するっ！

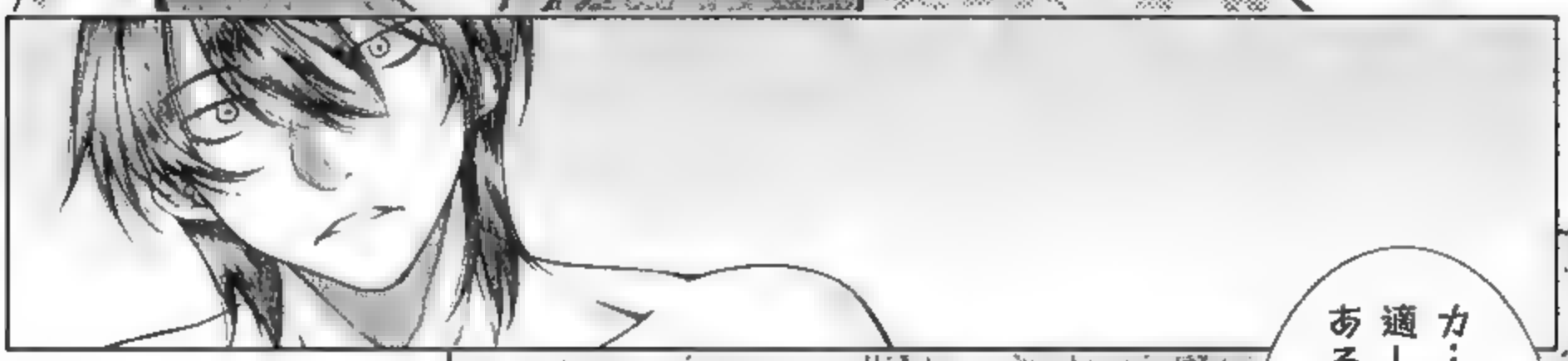
DL-Raw.Se

DL-Raw.Se

わかりました
では…
仕切り直して

コホン

ヒロちゃんの
滾る欲求を
教えて
欲しいにゃんっ♪



カ…カヌー作りに
適した木材は
あるか？

思いっきり
話題を外して
きましたね
…興醒めだにゃー

もっと
真面目に答えて
欲しいにゃあ…

DL-Raw.Se

ﾌｯ

だったら…

君の口から
淫乱な言葉を
聞きたい

なるべく卑猥(ひわい)で
誘惑的な
エロい台詞を…

そうですね…
では…
たっぷり私の中に
精液を流し込んで
孕ませてみたく
ないですか？

ココに種付けをして
私のお腹を
大きくして
欲しいにゃあ…

ヒロちゃんと
赤ちゃんを
作りたい…にゃっ

ぱぁっ

あっ…あぁ…

DL-Raw.Se

ふふふ…
すっごく
昂ってますね
生死の絡みで
興奮して
いたのかにゃ？

ドクン

いや…
これは完全な
性的興奮だな

にゅるん

えっ…あっ
前戯なしで
いきなり
挿入ですか!?

ドクン

ちょっ…
ちょっと待っ
…！

にゅぽっ

そ…そう
深呼吸っ…
深呼吸をさせて
ください

ダメだ

DL-Raw.Se

あうぅぅぅ
うくっ
あっ
あっ！
ぎゅぅ
ぎゅぅ
ぎゅぅ
うっ…うんッ！
うぅぅ…
はぁっ！
〜〜っ！
んッ…んっ！
くぅ〜っ
ゲロ痛いです
DL-Raw.Se

そうか…
俺は背徳感で
比類ないほど
いい気分だ

うわっ！
変態ですね
悪趣味ですっ

ぱん

はっ

散々美菜には
やり込められて
きたからな…

このぐらいは
恋人の特権だろ

はっ

ぱん

はぁ…なんというか
ずいぶんと
卑屈な特権ですね

ぱん

諦めて
受け入れろ

ぱん

んっ

めちゃくちゃ
受け入れている
ないですかっ

じゃ

あっ

ビクッ

こう…奥まで
ズッポリっと…

にゅぷぷん

あ

DL-Raw.Se

あんっ！

あっ

ぷっ

あッ…でも
だんだんコツが
掴めてきました…

ぷるんっ

ぷるんっ

あっ

これって慣れると
気持ちいいもの
ですね

んッ…
くっ！

あっ

ぷるんっ

はっ

ぷるんっ

ぽろ

私の領域に誰かが
挿入(はい)ってくるのを
許したのは
初めてです…

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

あっ

あっ

あっ

あっ…
この角度が
また…

はっ

…前から
思っていたが
美菜は
俺のどこが
気に入ったんだ？

はっ

んっ…
…今ココで
それを
聞きますか？

んっ…

顔ですよ

えっ…顔？

DL-Raw.Se

冗談です…
私は磨けば
光るタイプが
スキなんです

ふ――っ

ふ――っ

君が外見的長所より
精神的長所を
求める人で良かった

前者なら
唐宮には
勝てなかった
からな…

ぱんっ

あっ

ぱんっ

あっ

彼が私を
狙っているのは
この島だからです

元の生活に戻れば
街中に溢れ返る
素晴らしい肉体や
相貌を持った
女性に魅了され

すぐに
ポイされ
ちゃいますよ

アイツも
変わるかも
しれないぞ

はっ

はっ

あっ

アレは現状に
酔っている
だけです

人はそう簡単には
変わりません

あっ

あなたは
私を護って
くれますか？

DL-Raw.Se

それは
できない

君を家に
帰すためにも
俺は行く

あっ

ビリッ

ドキ
ドキ

私のために
航海に出ることを
止めてくれますか？

なら私も
ヒロちゃんに同行し
航海に出ようと
思うのです

ぎゅ

ぎゅ

私の視力は
鷹よりいいのです
必ず島を
見つけ出します

それに二人で
交互に舟を漕げば
半分の労力で済みます

はっ

ぽん

ぽん

はっ

ぽん

ぽん

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

私の居ない所で
あなたが死ぬことで
憤ることは
ないでしょう

それは
この島にいても
同じことです

私には
あなただけです

DL-Raw.Se

あなたも
私だけのものに
なってください

ビリッ
ビリッ
ビリッ

わ！
どうしたの
その顔…

なんか凄く
腫れていない？

やっぱり美菜と
喧嘩になった？

見ての通り
手痛い制裁を
食らったが…

DL-Raw.Se

ふーん…

あぁ…

その感じだと美菜とヤッた？

じゃあ…後でいいからさぁ

こっそり私ともヤらない？

私のほうがイイ躰してるでしょ？

食べ比べてみない？

泥棒猫

!?

赤音さんは
ちょっと
自重してください

私とヒロちゃんは
恋人同士
なんですよ

軽々しく
手を出さないで
ください

それって自分に
自信がないって
こと？

DL-Raw.Se

「カッコつけて
大人ぶった喋り方を
しているけど
中身は絶対ガキよ」

「だって
石っころを
砂浜に並べて
遊んでいるのよ」

「あの根暗
葉っぱを摘んで
ジッと動かないのよ
すっごく
気持ち悪かった…」

まっ…
待って…
今それを言う？

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

それは…
初めての
印象が…

頼りになるのが
わかったら
今度は躰を使って
すり寄りですか…
しばらく
会わないうちに
随分と賢く
なりましたね

TwLazy.Ai

素敵です…

赤音さんも
随分と
この無人島に
染まりましたねぇ

私には
あなただけです

DL-Raw

あなたも
私だけのものに
なってください

私の腕の中は
後戻りができない
領域ですよ

ヒロちゃんは
そこに入って
きたのです
もう離れることは
できません

少なくとも……
死が二人を
分かつまで…

恋獄島 極地恋愛⑤ END

DL-Raw.Se

『恋獄島』原作小説
好評発売中!!

極地恋愛

【小説】七色春日　【イラスト】魁李

島に漂流した五人の男女。
極限状態に陥った時……本能と良心、それぞれの思惑が交差し衝突していく！

乗り合わせた船が沈み、南海の孤島に流れ着いた二人の男と三人の女。
漂流者たちは各々の方法で必死に生き残るすべを探す。
交差する思惑と愛憎、信頼と裏切り。抑えきれない性欲、そして殺意……。
極限状態に陥った時、人間のエゴイズムが醜くも美しく露わとなる、
孤島サバイバルサスペンス！

ビギニングノベルズにて
1〜2巻好評発売中!

編集・発行 キルタイムコミュニケーション
〒104-0041 東京都中央区新富1-3-7 ヨドコウビル TEL:03-3555-3431(営業) FAX:03-3551-6146
最新情報はオフィシャルサイトへ キルタイムコミュニケーション 検索

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

単行本第⑥巻
2024年冬頃発売予定

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

ヴァルキリーコミックス

恋獄島⑤

極地恋愛

【電子書籍版】

著　者
九部玖凛

原　作
七色春日

キャラクター原案
魁李

装　丁
マイクロハウス

発　行
株式会社キルタイムコミュニケーション
〒104-0041　東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル１Ｆ
●編集部 TEL.03-3551-6147／FAX.03-3551-6146
●営業部 TEL.03-3555-3431／FAX.03-3551-6146

※本作品の全部あるいは一部を無断で複製・転載・配信・送信したり、
ホームページ上に転載することを禁止します。
本作品の内容を無断で改変、改ざん等行うことも禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

© 九部玖凛 ©Nanairo Kasuga 2024
当ファイルは、ヴァルキリーコミックス『恋獄島　極地恋愛⑤』
（2024 年 5 月 12 日　初版発行）に基づいて作成しております。

https://www.comic-valkyrie.com/

※この物語はフィクションであり、実在の人物・団体とは一切関係ありません。

本作品のご意見、ご感想をお待ちしております

本作品のご意見、ご感想、読んでみたいお話、ジャンルなど
どしどしお書きください！　読者の皆様の声を参考にさせていただきたいと思います。
手紙・ハガキの場合は裏面に作品タイトルを明記の上、お寄せください。

◎アンケートフォーム◎ **https://ktcom.jp/goiken/**

◎手紙・ハガキの宛先◎
〒104-0041 東京都中央区新富 1-3-7 ヨドコウビル
(株)キルタイムコミュニケーション　ヴァルキリーコミックス感想係

DL-Raw.Se

coverdesign:S.Matsuda

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

一人の死が呼び込む、猜疑心と衝突。
危うい精神状態の中、各々のグループでの
関係性を深めていた漂流者たちは
新たな心持ちのもと、合流を果たす。
悲報と恋情、殺意が入り乱れる中、
水面下で燻り続ける火種によって
漂流生活は崩壊の兆しを見せ始める——。

DL-Raw.Se

RawLazy.Si

Illustration by 九部玖凛
『恋獄島 極地恋愛⑤』
©KILL TIME COMMUNICATION

DL-Raw.Se

Raw.Se

Kavkazy.pl